

校庭の桜のつぼみがふくらみ、淡いピンク色に染まってきました。明日にも開花しそうなその姿に、上勝にもはっきりとした春の足音が聞こえてくるようです。

先日の卒業式では、卒業生はもちろん、在校生も非常に心のこもった態度で臨むことができました。特に全校児童が心をつなげて歌い上げた最後の校歌は、本校が一つにまとまった瞬間を感じさせる、素晴らしい歌声でした。

6年生が巣立ち、校内は少し寂しくなりましたが、1～5年生は進級に向けて1年のまとめに励んでいます。すでに5年生を中心とした新しい体制での委員会活動や朝会も始まり、新年度への準備が着実に整いつつあります。

令和7年度の「学校だより」は今回で最終号となります。1年間、本校の教育活動を温かく見守り、支えてくださった保護者・地域の皆様にご心より感謝申し上げます。来年度も、学校だよりやホームページを通じて、子どもたちの輝く姿を発信してまいります。引き続き、皆様からのご意見やご要望をお寄せいただければ幸いです。1年間、誠にありがとうございました。

6年生を送る会

2月27日（金）、5年生の企画・運営による「6年生を送る会」が開催されました。縦割り班対抗の「鏡ゲーム」や「〇×クイズ」では、6年生や担任の先生の意外な一面に驚きや笑いが沸き起こり、会場は温かな熱気に包まれました。

1～5年生から手作りのプレゼントが贈られると、6年生からはお返しに手作りの「名札入れ」が各学年へ。互いを思いやる心のこもった交換に、上勝小学校らしい絆を感じました。最後は、在校生と教職員が作る花のアーチを、照れくさそうに、でも晴れやかな表情でくぐり抜けていった6年生。5年生が立派にやり遂げたこの会は、卒業を控えた6年生にとって、かけがえのない宝物となったはずです。



教育備品寄贈式

上勝町出身で本校児童の先輩である、星場俊之様（阿南市在住）より、室内用長机8台とパイプ椅子10脚を、また、安堵義和様よりパイプ椅子20脚をご寄付いただきました。3月10日（火）には星場様をお招きして寄贈式を行い、かつての校舎や体育館での懐かしい思い出や、「夢を持つことの大切さ」について温かいメッセージをいただきました。子どもたちは、大先輩からのエールを真剣な表情で聞き入り、元気な声で感謝を伝えました。いただいた備品は、日々の教育活動の中で末永く大切に活用させていただきます。星場様、安堵様の温かいご支援に、心より厚く御礼申し上げます。



卒業証書授与式

3月13日（金）、保護者や来賓の皆様に見守られ、第27回卒業証書授与式を挙行了いたしました。7名の卒業生が、中学校への期待と別れの寂しさを胸に、思い出深い上勝小学校を晴れやかに巣立っていきました。この日のために練習を積み重ねてきた卒業生は、本番でも非常に立派な態度を見せ、参列したすべての方々に深い感動を届けてくれました。その背中を見つめる1～5年生の在校生も、お世話になった6年生へ呼びかけや歌声を通して、精一杯の感謝を伝えることができました。真剣に、そして力強く式に臨む全校児童の姿からは、この1年間の確かな成長が感じられました。卒業生7名のこれからの歩みが、光り輝くものとなるよう、職員一同心より応援しています。



卒業記念品

